

委員会企画パネルディスカッション

委員会企画パネルディスカッション（I-CPD1）

本邦の小児心臓手術の現状と地域拠点化、次世代育成の方策

座長:山岸 正明（奈良県立医科大学），座長:岩本 真理（済生会横浜市東部病院総合小児科）

Thu. Jul 6, 2023 1:30 PM - 3:00 PM 第1会場 (G3)

[I-CPD1-03]地域拠点化にむけての心臓血管外科・地域グループ

ミーティング

○瀧間 浩宏（日本小児循環器学会 次世代育成委員会）

Keywords: 次世代育成, 心臓血管外科・地域グループミーティング, 地域拠点化

日本小児循環器学会では、日本心臓血管外科学会と合同で「先天性心疾患の手術を行う施設の集約化（地域拠点化）に関する提言」を発出した。これを受け、日本小児循環器学会では、2022年に全国の修練施設、修練施設群に対して実施した学会調査の結果と地域特性を考慮して、別紙の通り、全国の施設を地域ごとにグループ分けすることができた。当学会としては、提言にもとづいて、わが国的小児心臓血管外科手術成績の維持・発展ならびに着実な次世代育成を目的として、各地域でグループミーティングの実施を依頼することとした。各地域で手術数の最も多い施設がミーティングの取りまとめを行い、現状を把握、問題点を抽出し、解決策を模索していくもので、地域ごとの実情に即した協力体制を確立していくことを目的とする。このミーティングには、学会から次世代育成委員会メンバーも参加して、サポートをしてゆく。ミーティングの項目については、以下を想定し、定期的に開催、学会・次世代育成委員会に隨時報告することとする。1.現状の把握心臓血管外科の実働医師数（修練医・指導医数、毎日の実働人数）、手術症例（育成プログラムのレベル毎）、修練医の手術施行実数、手術患者の受け入れ状況、心臓血管外科医の超勤時間、労働環境の実際、連携している病院間の症例移動の実数2 問題点の列挙医師数（心臓血管外科医、集中治療医）の不足、ベット数の不足、看護師数の不足、働き方改革に向けて時間外労働時間への対応、育成プログラムの活用3 手術リスクを勘案し、地域グループ内での協力体制を実現するための具体策。合同カンファレンスの実施、手術指導、重症例の搬送学会は、この心臓血管外科・地域グループミーティングを、育成プログラムと合わせて、地域拠点化の基礎としたい。